

2015年5月28日

丸紅株式会社

ミャンマー電力省とのガス焼き火力発電事業の開発に係る覚書締結について

丸紅株式会社（以下「丸紅」）は、ミャンマー中心部のヤンゴン管区において、ガス焼き火力発電事業（以下「本事業」）の事業化調査を始めることでミャンマー電力省と合意し、2015年5月27日に本事業の開発に係る覚書を締結しました。

本件は、ミャンマー中心部のヤンゴン管区タンリン地区にガス焼き火力発電所を建設し、ヤンゴン管区を中心としたミャンマー国内に安定的に電力供給を行うことを計画しているものです。発電容量は400MWで、同国内のガス焼き火力発電所としては最大となります。丸紅はGlobal Power Synergy Public Company社（タイ）、Eden Group Company社（ミャンマー）とコンソーシアムを組成の上、事業化調査を行います。

ミャンマーは急速な経済成長に伴い電力需給が逼迫しており、特に同国最大の商業都市であるヤンゴン管区においては多くの企業・工場が進出する中、電力不足がますます深刻化することが予想されているため、新規電源の開発が喫緊の課題となっています。

丸紅はミャンマーにおいて、水力・火力発電所の建設実績を有する他、石炭火力発電所の事業化調査を行っており、これまでの知見・経験を活かして本事業の事業化調査を進め、ヤンゴン管区を中心とした同国における電力のさらなる安定供給を目指します。

以上

<関係各社概要>

◇Global Power Synergy Public Company Limited

設立：2013年

所在地：タイ、バンコク

事業概要：発電事業

Marubeni

◇Eden Group Company Limited

設立：1991年

所在地：ミャンマー、ヤンゴン

事業概要：建設事業等

